

事業計画のお知らせ

早ければ、平成 25 年度春に保育部併設の構想があります。それに引き続き、体育館の改修または建替え、次いで、園舎の改修または建替えの案があります。いずれも、様々な制度の下、市をはじめ都や国の事業計画との調整もあり、時期や事業自体が確定したものではないのですが、実行の可能性がありますので、お知らせいたします。

予てから幼保一体化という制度から懸念される「幼保混同」に対しては疑問を抱かざるを得ない部分もあります。

「一時的な預かりを含む長時間保育環境や施設に恵まれた幼稚園」と、「就学前教育も充実した保育部」の併設というように、ニーズに応じ、施設は明確に区別しつつ、「幼児教育を支える保育部」そして、「保育部を支える幼稚園」という、それぞれの役割を、より明確に分離し、互いに欠けるところ、必要とされるところを補い合う、「幼保連携」という形が理想的であると考え、完全なる一体化施設ではなく、あくまで「併設」という方向を検討しています。

また、各方面で進められている「耐震化」につきましても、「ブレース（鉄骨の支え）のみの対策で良いのか？」「あらゆる材料に及ぶ設備備品の見直しが必要ではないか？」、といった慎重な見方も広がりつつあります。ブレースのみでは解決できない、「あらゆる震災に強い施設」を視野に入れた施設整備を検討しています。

